



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

2019年(令和元年)5月度 理事会 議事録

【日時】2019年5月18日(土) 9:30 開始 - 12:30

【場所】新橋(エネルギー総合工学研究所 7F 会議室) および スカイプ

【出席者】新橋 9名 スカイプ 7名 計 16名

(理事) 新橋: 川村、森山、稲葉、川瀬 スカイプ: 阪井、小口、西久保、横山、森口

(理事候補) 新橋: 太田、奥野、義本 スカイプ: 藤村

(監事) 新橋: 植村 スカイプ: 竹政 (監事候補) 新橋: 土屋

【欠席者】理事 寺田

【審議開始準備】

- ・ 次の各役割を議長より指名 進行者: 阪井、書記: 稲葉、議事録承認者: 川村、森山、阪井
- ・ 前回理事会の議事録確認 … 3/16 理事会時に指名された書記及び議事録承認者が 3/30 までに署名した議事録を確認した。

【審議事項】(審議希望事項と提議者・部会名を記載のこと)

1. 会員数推移(会員: 小口) … Shiryo S01

3月度理事会後	PE192名	PEN64名	FE70名	AF28名	ST11名	合計 365名
3月末	PE183名	PEN60名	FE68名	AF28名	ST11名	合計 350名
5月度理事会後	PE183名	PEN61名	FE69名	AF28名	ST10名	合計 351名

なお、6月8日通常総会の構成員に関する定款第22条の規定は、細則3.2.1(8)項も踏まえて今理事会時点で入会承認済の正会員183名に適用し、今理事会終了後速やかに議案書配信を行うことを確認した。

2. 2019-2020年度役員候補の追加(事務局) … Shiryo S02-1,2,3,4

3月度理事会以降、稲葉理事と植村監事より再任希望書の提出、および奥野会員より新理事就任希望書の提出があった。

再任希望者: 稲葉光亮理事(5/9付業務抱負書提出)、植村大輔監事(4/6付業務抱負書提出)

新理事希望者: 奥野隆一会員(PE0169: 3/31付業務抱負書および推薦書提出)

これら3名より新役員としての業務抱負が紹介され、次期役員候補として総会提案することを決した。

なお、3月度理事会において竹政監事からも再任希望書が提出されていたが、細則4.1.3項(役員連続最長10年)の趣旨を鑑み、次期監事候補は再任の植村氏、新任の土屋氏の2名とすることとした。

3. 会計業務規程の改定(会計) … Shiryo S03

会計業務規程(JSPE-05-01)は、税理士委嘱直前の2017年3月に改訂したが、その後、委嘱税理士、会計部会長、事務局長の三者が役割分担する形で相当な業務要領改善等を行った。このため、それらを反映して規程を全面改訂するとともに、これをもとに次期会計部会(小口、川瀬、奥野: 予定)への引継ぎを行いたいとの申し出が会計部会長よりあり了承された。

4. “シニア会員”区分創設案について(会員) … Shiryo S04-1,2,3,4

11月の熱海合宿で検討課題となったことから、次の趣旨、条件に基づいた“シニア会員制度案”が会員部会より提案された(S04-1)。

〈趣旨〉国内エンジニア技術レベルの向上等を目指し、積極的かつ継続的に当協会活動に貢献頂く

〈条件〉 ①在会10年以上および60歳程度以上の正会員および準会員 ②会費滞納が無いこと ③常勤職に就いていないこと、あるいは雇用延長者であること ④準会員については正会員2名の推薦書がある



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

ことを全て満たし、理事会承認を経た方について、以後の年会費を 6000 円に減免する。但し、正会員としての総会議決権は消失する。

参考資料として、他学協会における類似制度事例表(S04-2)および近年の退会理由一覧(S04-4)も提示された。

これに対し、出席者からは次の異論が出された。

- ・ 退職を理由に退会する会員も多いことから、常勤職に就いていないこととの条件を付したいという会員部会の気持ちを理解はするが、会員がどのような雇用・勤務形態かを JSPE が確認することは困難であり、この条件は付さない方がよい
- ・ 正会員だけでなく準会員にも会費減免を認めたいという会員部会の気持ちを理解はするが、正会員の入会時にも求めている他会員からの推薦書提出を準会員にのみ求めるのは、制度の整合が取れていない
- ・ 正会員としての議決権消失を伴う取扱いであれば、定款上の正会員規定との整合性を十分に説明すべき
- ・ 退職収入減、高額会費を退会理由とする方も多い一方、既存の活動(セミナー等)に飽き足りず、経験発信の機会等を求めている方もいると想像する。従い、会費減免の仕組みづくりだけでなく、既存の活動には無い発信機会創設などの方策との合わせ技が必要
- ・ 例示された、電気・情報系学会の制度は、会費減免制ではなく高業績会員を称賛認知するフェロー制度である。来年創立 20 周年となる JSPE でもフェロー制導入を検討したらどうか。

本件、今理事会では議論百出のため、採決を見送り継続審議とした。

5. 出版企画の推進(事務局)・・・ Shiryo S05

日本機械学会が 9 月 9 日の年次大会(場所:秋田)で、エンジニアの地位向上に関するパネル討論会を企画しており、元機械学会長で JABEE 理事でもある岸本先生から 4 月 1 日に川村にあてた登壇要請が到来している。

討論会への参画は、昨秋の会員アンケートで要望の多かった PE 制度関連出版につなげられる可能性があることから応諾し、また、JSPE 発コンテンツの醸成も目的として、昨秋の熱海合宿で発案のあった“大喜利(お題を踏まえた意見交換)”を具体化すべく“メール大喜利”の提案が事務局よりなされた。

機械学会討論会への参加は、7 月理事会までに内容、登壇者が明確になることを条件に了承された。

“メール大喜利”構想について、会員サイト上で試行中の会員投稿システム(bbPress)を活用できないのかとの質問があったが、不適切投稿への対処(炎上防止)の観点からまずはメーリングリスト形式で開始し、NSPE Community(NSPE 会員間の意見交換システム)で使われている投稿ルールを援用することとしたいとの説明があった。本件は、総会後に具体化していくこととした。

また、討論会への参加等を通じて先生方に原稿執筆をお願いすることとなった場合の謝金扱いについても話題となり、税理士の助言を求めていくこととした。

6. 第 19 回総会議案書案(会長 川村、副会長 森山)・・・ Shiryo S06

総会議案書(S06)の新役員構成、活動計画および予算案について、次期会長候補である森山副会長より説明があった。出席者より次のコメントがあり、反映して総会議案書を確定させた。

- ・ 事務局長予定者も参考表示しておく
- ・ 活動計画案に「検討」が多く、行事予定表も従来そのままなので、現時点で具体化できる活動、行事は表示しておくようにする

事務所移転に伴う定款第 2 条改正文は「この法人は、主たる事務所を東京都中央区に置く。」とすることを確認した。

7. 細則の改正(事務局)・・・ Shiryo S07

昨年 3 月最終改正の細則について、次の点を再改正したいとの申し出が事務局よりあった。

- 1) 3 月理事会で承認された学生会員の入会金復活



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

- 2) 会計業務規程の改定など諸業務ルール類改廃の反映
- 3) 事務所移転に伴い、JPEC との事務所共同利用協定も失効したため、12 項「JPEC との協業」を「国内 PE/FE 試験実施に対する支援等」と変え、その内容を「国内 PE/FE 試験実施に携わる団体等(日本 PE・FE 試験協議会(JPEC)、ピアソンビュー、NCEES)が公開する試験情報の入手に努め、会員や非会員から寄せられる PE/FE 試験手続きに関する問い合わせ等に適切に対応できるようにする。」と変えたい。

出席者より、3)に挙げた 3 団体から内部情報などを取得することは困難ではないかとの質問があったが、事務局より内部情報の取得・公開ではなく、各団体がウェブサイト等で公開している情報を収集・整理することを企図しているとの説明があった。

また、会員区分の定義などは定款に反映させた方がよいのではとの質問もあり、“シニア会員制度案”も含め、今後他学協会の定款を研究するなどしていくこととした。

以上議論の結果、細則改正案が承認された。

8. NSPE カンザスシティ総会派遣者の決定 (渉外:横山) … Shiryo S08

4 月 23 日付で、S08 により派遣者募集を行ったところ、森山理事と西久保理事の 2 名から応募があり、派遣規定上の A-カテゴリーとして、この 2 名を派遣することとした。

また、NSPE からも例年どおり Invitation が到来し、両名の主要行事参加費は免除となることを確認した。

9. NSPE-JSPE Meeting (副会長:森山) … Shiryo S09

総会の前日 6 月 7 日(金)に NSPE との懇談会を設ける。過去 4 年は JABEE を含めて 3 団体での意見交換会としてきたが、今年は JABEE の都合が付かず、NSPE と JSPE が取り組んでいる諸課題に関するディスカッションとすることが提案された。

1 月理事会より継続フォローしている NSPE 会費改定問題および協定見直しについても議題に挙げたいところだが、NSPE 側の事情などもあるため、適切な事前連絡および当日進行を、会長、副会長が主導して行うことを確認した。

11. 会員表彰候補者について(会員:小口、副会長 森山)

2018 年度の会員表彰候補者については次の 3 名とすることが提案され、審議の結果、承認された。

山口 智史 氏(PEN-0161) 鬼金セミナーの運営協力

山村 佳輝 氏(PE-0079): 見学会の企画

泉山 浩郎 氏(PE-0129): 見学会の企画

表彰状の発行者名は新会長とする。

【報告事項】(報告予定事項と提議者・部会名を記載のこと)

1. 事業報告書の進捗状況(広報部会、西久保) … Shiryo H03

年次報告書の編集が完了し、例年より増ページ(約 150 ページ)となること、これに伴い印刷費用が税込み約 34 万円となることが報告された。

印刷製本完了が 5/E、総会会場への 80 冊送付が 6/5 頃、総会欠席会員への郵送(配送業者へ委託:約 4 万円)が 6/E となる。

2. 2019 年度イベント計画(教育部会 森山) … Shiryo H01

新年度の年間イベント計画が紹介され、理事の運営参加とアクティブな会員への運営協力呼びかけが要請された。イベント回数をこれ以上増やさずに、会員への PE 登録助言や会員との諸意見交換の機会を増やしていくことについては、今後工夫を加えていくこととした。



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

3. PE 登録助言活動(会員: 小口)

3 月理事会で了承された PE 登録助言活動要領に沿い、3 月理事会後より一時受付停止中のシラバス英訳支援活動を早期に再開すべく準備中であることが報告された。

4. 総会準備状況(副会長: 森山) … Shiryo H02

総会準備の進捗状況が報告され、役員・役員候補の出欠予定確認、役割分担確認を行った。
5/17 時点の出席状況は招待者 2 名の出席連絡あり、全体で、第一部 12 名、第二部 14 名、第三部 13 名の出席、その内正会員は第一部 11 名(議決権 183 名中 6%)、第二部 12 名、第三部 11 名。
総会セミナー講師の方(金沢工大夏目先生)への連絡は、渉外部会より教育部会に引き継がれた。
総会後の法務局、都庁、銀行への諸手続き(会長交代、事務所住所変更、ボランティア保険契約)は、会長、新会長と新事務局長とが対処することを確認した。

以上

【議事承認印】

承認	川村 (2019.5.21)
承認	森山 (2019.5.25)
承認	阪井 (2019.5.29)
書記	稲葉 (2019.5.18)